

第38回 燃料デブリ取り出し専門委員会 議事要旨

日 時：令和4年3月4日（金） 10：00～12：00

場 所：原子力損害賠償・廃炉等支援機構 Web 会議システム

1. 2号機 PCV 内部調査・試験的取り出し作業の準備状況について

東京電力及び IRID から 2号機 PCV 内部調査・試験的取り出し作業の準備状況について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

○過去の他の号機での経験やトラブル事例等を反映し、実際の現場環境を模擬して、動作確認を十分に実施することが肝要である。

○試験的に取り出した燃料デブリについて、グラム数やいつどのような場所から取り出した等の基本的な情報についてはしっかりと管理することが重要である。

○作業中に地震等不測の事態が生じる場合もありえるので、対策を十分検討することが望ましい。

2. 取り出し規模の更なる拡大に向けた工法の検討状況について

東京電力から取り出し規模の更なる拡大に向けた工法の検討状況について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

○不確実性を極力減らした状態で意思決定をするために、どのような調査や技術開発が必要かについて、すみやかに整理を実施し可視化することが重要である。

3. 1号機 PCV 内部調査の状況について

東京電力から 1号機 PCV 内部調査の状況について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

○今回の調査で得ることのできた結果を評価し、その評価結果を今後の調査に反映することが重要である。

以上